

みなさんと力をあわせ 切実な願い実現へ がんばっています。



上下水道料金の 値上げは許されない

と「声明」

12月19日の市会交通水道消防委員会で、新しい「上下水道事業中期経営プラン」の骨子が発表され、2月市会に料金制度の見直しに関する条例改正案を提案するとの報告がありました。質疑の中では、値上げを示唆する理事者の答弁もありました。

党議員団は、12月21日、「上下水道料金の値上げは断じて許されない」との「声明」を発表。「声明」では、市民生活が大変厳しい状況にある中で、暮らしを直撃する上下水道料金の値上げは許されないとして、値上げを行わないよう求めています。



▲「声明」発表の会見

公立保育所を守るべき と民間への移管を批判

京都市は、すでに移管を決定していた公立保育所3園のうち2園の移管先法人を選定しました。また、新たに南区の2保育所を移管対象としました。

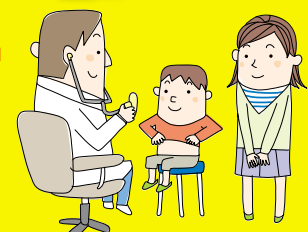
党議員団は、「民間移管ではなく、公立のままで継続すべき」と主張。移管のためには、条例でその保育所の廃止を決めなければなりません。議会では議題にすらなっていないのに、移管先法人の選定を進めることは議会無視であると厳しく批判しました。



公費助成継続求める 意見書を可決

11月市会では、「妊婦健診とヒブワクチン等への公費助成継続を国に求める意見書」を、全会一致で可決しました。

12年度で終了する妊婦健診の14回分の公費助成と3ワクチン（ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がん予防）の公費接種事業が、13年度から一般財源化されようとしていた中で、「意見書」では、13年度以降も公費助成を継続し、12年度と同水準の財政措置をとるよう国に求めています。



左京区高野の パチンコ店建設反対 請願を全会一致で採択

左京区高野のホテル跡地（ホテルアパンスィエル京都）に、パチンコ店が出店する計画が明らかになり、地元で大きな反対の運動が広がっています。

11月市会に、1万2千を超える署名を添えて「パチンコ店建設反対」の請願が出され、全会一致で採択されました。